

【報告 消息】

* 10日に祈禱会を行いました。12名が出席し教会の課題を覚えて心を合わせて祈りました。今回は24日です。

* 宣教師と、チャイルドスポンサーとして支援している3名の子どもたちへのクリスマスカードについて、皆様の署名のご協力を感じます。挨拶状を添付して先日発送いたしました。

* ねこの手くらぶ解散 長年にわたり活動してこられた「ねこの手くらぶ」は、このたび解散することとなり、先週6日午後解散式を行いました。有志ボランティアグループとして実に18年にわたり活動し、特に、老人介護施設を訪問しての「歌う会」は訪問先でもとても喜ばれました。神と人に仕える尊い働き、長い間ご苦勞様でした。

* ボランティアグループプシオンでは、食品無料配布のための寄付を募集しています。すでに地域でもお馴染みになっています。無料食品配布は、今回は12月3日(土)に行います。

- ・ 募集期間 今月 毎週日曜日
- ・ 収集方法 教会入口に回収箱設置
- ・ 問い合わせ

「あなたはイスラエルの子らに告げよ。あなたがたは、必ずわたしの安息を守らなければならない。これは、代々にわたり、わたしとあなたがたとの間のしるしである。わたしが主であり、あなたがたを聖別する者であることを、あなたがたが知るためである。」

出エジプト記31章で幕屋の建設に関する教えが一区切りとなります。最後に語られたのは安息日についてです。十戒に記されている安息日の教えが改めて述べられていることに、神が安息日を重視していることが分かります。13〜16節でも「安息日を守る」と5回も繰り返されています。

安息日についての教えでまず心に留めたい言葉は「聖なる」(14 15)です。旧約聖書における「聖」という言葉の意味の一つは「神のものとする」「神のために取り分ける」「世から分離する」ということです。「わたしが主であり、あなたがたを聖別する者で

【クリスマスに向かって】

次週

午後「大掃除&クリスマス飾付」

ご協力をお願い致します!

会堂を整えてアドベントに備えましょう

■クリスマススケジュール

- 11 / 20 会堂大掃除と飾り付け
- 11 / 27 アドベント第1週
- 12 / 18 子どもクリスマス
- 12 / 24 クリスマスイヴ燭火礼拝
午後5時〜6時
- 12 / 25 クリスマス礼拝

■アドベントに手元に置きたい信仰良書

「主イエスは近い〜クリスマスを迎える
黙想と祈り」(聖書日課)
小泉 健 日本キリスト教団出版局

「クリスマスの約束」大嶋重徳 教文館

「光を仰いで〜クリスマスを待ち望む
25のメッセージ」
朝岡 勝 いのちのことば社

教育部にて教会図書に配架の予定です。

出エジプト記 31章13節

ある(13)とは、神の民が神のものとされることを意味します。彼らが他の民族とは区別され、神の民であると見なされるのは安息日を守ることにあります。ですから救われた者も自分の時間を神のために取り分けて献げることが求められます。

次に覚えるべきことは、安息日を守ることは、神の民が霊的ないのちを保つために必要ということ。旧約時代には安息日を無視する人は殺され、神の民から断たれました(14)。新約の恵みに生きる私たちに適応すれば、安息日を軽んじる人は霊的ないのちを失うということでしょう。いのち

は育まなければ保たれません。肉体的いのちも食べて、動いて、休むことの繰り返しで保たれます。神様からいただいた永遠のいのちを保つには安息日を覚えて主を礼拝することが欠かせません。また、一週間のうち一日は仕事などから離れることは心身の健康にも必要です。そのような見地からも神は私たちに安息日を与えました。イエス様は仰いました。「安息日は人のために設けられたのです」と(マルコ二27)。

そして、安息日は、神への信頼を新たにするとときでもあります。神は安息日の根柢を天地創造に置きました(17)。荒野を旅するイスラエル人にとって天地を造り治めておられる主を覚えることは大きな励みです。私たちが聖日礼拝を献げることを通して罪から救い、日々支えてくださる主を確認し、新たな日々へ踏み出します。(泰)

11月13日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 穂谷牧師 荻野し兄
第2礼拝 11時 荻野牧師 高橋美姉

招 詞 イザヤ書60章2節

会衆賛美 聖歌501(1、2節)

会衆賛美 神の国と神の義を(1回)

主の祈り

交 読 詩篇100篇1～5節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 出エジプト記

31章12～18節

説 教 幕屋の建設②

荻野泰弘牧師

会衆賛美 聖歌629(1、2節)

献 金

頌 栄 聖歌376

祝 禱

報告

後 奏 感謝祈禱

【招 詞(主の招きのことば)】

イザヤ書60章2節「見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には主が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。」アーメン

【本日の予定】

■礼拝映像ネット配信 9時から

■各礼拝後に会堂清掃

いつもありがとうございます。

■小学校礼拝 3階 10時半

お話し 穂谷牧師

■ホザナ礼拝 6階 10時半

お話し 林修養生

■バイブルカフェ 12時15分

■感染症予防として、談話室の使用は担当者含めて4名まで。5名以上の場合は牧師室を使います。

■荻野久仁子伝道師記念会
礼拝堂 14時30分

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱 林修養生

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈禱

報告 司会者

配信 林修養生

荻野恵行

■第2礼拝

礼拝祈禱 司会者

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈禱

報告 司会者

会場 林修養生

受付

■次週の礼拝説教

・聖 書 出エジプト記

32章1～14節

・説教題 罪を犯したアロン

・説教者 荻野牧師

■【本日の配布物】

・下半期感謝献金趣意書(教団)

・富弘カレンダー申込案内

(11/27が申込〆切です)

【荻野久仁子伝道師記念会】

日時 11/13(日)
14時30分

会場 蒲田教会 礼拝堂

司式 石田敏則牧師

・オンラインで配信があります。聖日礼拝と同様に視聴できます。

・礼拝堂での出席が多くなっています。距離の確保にご協力願います。

・出席者多数の場合には3階にご案内の場合があります。ご了承ください。

・礼拝堂で出席される方には、服装は礼拝ではなくて結構です。

・お花料は辞退致します。

・記念会のお花は教会が用意しています。

・石田牧師は記念会の司式のため、交通の都合で午前は取手シオンにて礼拝出席。説教奉仕でした。石岡シオンはいつ子牧師が礼拝説教です。ご配慮を感謝します。

久仁子伝道師の突然の召天から3年が経ちました。折しもコロナ禍に直面し教会も悲しみのうちに活動が制限されています。寂しさは尽きません。けれども、永遠のいのちをいただき、天に望みをいただいていることを覚え、前を向きたいと願っています。

【青年キャンプ 報告】

《参加者》全体25名

青年20、教職3、講師1、中学1

皆様のお祈りを感謝いたします。

一人ひとりが御言葉により自分自身が照らし出され、それぞれの課題や現実を見つめ共に分かち合う良い時となりました。神様の臨在を覚え、御名を崇めます。今回は多くの青年が集まったことは感謝でした。一方で運営を担うメンバーたちの世代交代など課題もたくさんあります。続けて青年のためにお祈りください。

【新型コロナウイルス対応】

*第1礼拝、第2礼拝への礼拝堂での出席は、各回50名とします。

《事前申込にご協力を》

お手数ですが、礼拝出席者と人数の把握のため、事前の申込をお願い致します。

教会ホームページの専用サイト、メール、電話、FAXにてお申し込みください。礼拝出席の際に、次回申込もできます。

《礼拝堂での出席を希望される方へ》

※体調がすぐれない、倦怠感があるなどの際は出席を控えてください。

※教会に滞在する場合には換気の徹底をお願い致します。(使用後の片づけと戸締りもお忘れなく)

《週報発送について》週報の到着が遅れていると問い合わせが増えていきます。月曜日に発送していますが、配達業者が遅れているようです。年末に向かい遅れるケースが増える予想されます。事情をご理解ください。遅配が常態化している方については対応を検討しています。